

読者のページ

くしまにあ



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

### 秋祭りパレード

#### ●城敏さん

ローマオリンピックから帰国したばかり内野選手が、私の通っていた福島小学校に一人で挨拶に来られたのは、今からはるか遠く56年も前の話になる。

その様子を6年生の教室のあった2階廊下から見ていた坊主頭の我々2人は突然、「五反田んシゲアキ」と連呼し始めた。彼は隣の集落出身者でもあり、子どもたちにも身近な存在になっていた。照れ臭さが強くて歓迎の感情とは逆の対応をしてしまったのだ。あまりにも執拗な連呼に内野選手は立ち止まり、一瞬にらむしぐさをした。あの時の事を忘れたわけではなかった。『オリンピック選手』と書かれたプラカード

を持つ女性に導かれるスーツ姿の男性、この人こそ内野重昭さんだった。沿道の人に話し掛けられるたびに短く会話を交わし、小さな子どもを見つけては頭を撫でていた。すっかり別人になったこの人を見て、過ぎ去った時の長さを思うと、声を掛けることさえできなかった。

照れ臭さからの思いとは逆の対応というのは、よくあることだと思えます。恋愛の感情にも似たようなことがありませんね。お互い笑って話せるときがくるといいですね。

### JR九州の完全民営化について

#### ●匿名希望さん

2016年10月25日、JR九州が東証1部に上場された

歴史的な1日になりました。これにより、JR九州は国鉄から分割民営化されて30年目にしての完全民営化となるわけですが、一方で赤字路線からの撤退など、地方にとっては苦境に立たされる状況も起り得るのかもしれない。約3年前に、当時JR九州の宮崎事業部営業課長を招いての観光シンポジウムが串間市内で開かれ、聴講させていただいたのですが、営業課長の耳に『今日、恋をはじめます』の撮影ロケが都井岬で行われたことが伝えられてなかつたこと、市民側から『海幸山幸』を延伸させてほしいなどの要望が見受けられなかつた点など、あの頃から串間が危機意識を持って、本気で取り組んでいるのか。検証する機会を設けてほしい。



総合政策課より回答いたします。JR日南線に関し、ご提言をいただき、ありがとうございます。

# みんなの広場

## 平成29年串間市消防出初式を 開催します



当日は、消防車両からの一斉放水などを実施し、宮崎県の防災ヘリコプター「あおぞら」も参加予定となっております。より多くの市民の方々にお越しいただき、消防団員の有志ある姿を、新春を飾る消防出初式でぜひご覧ください。※消防出初式は、例年1月5日に開催していましたが、日程を変更しております。

消防出初式については次の日程で開催します。

●日時＝平成29年1月9日(祝・月)午前8時半から

●場所＝蔵元橋下流河川敷

※雨天時は串間市運動公園室内練習場

●内容

1. 分列行進

2. 式典

①和太鼓演技 午前9時5分ごろ

②積載車操法展示 午前9時15分ごろ

③一斉放水 午前9時25分ごろ

④表彰など

●問い合わせ先＝串間市消防本部消防係 ☎72-4151

## 5人目の 地域おこし協力隊 長友さん就任



本市で5人目となる「地域おこし協力隊」が着任し、活動を開始しました。

地域おこし協力隊員として新たに採用されたのは日向市出身で東京から移住してきた長友みさん。串間市の農畜産物を生かしたオリジナルブランドの開発を目指し、活動していきます。長友さんは「串間市の農産品の販路拡大のためにこれから頑張っていきたい」と意気込みを語りました。

## 交通死亡事故ゼロ 365日達成



11月15日をもって串間市が交通死亡事故ゼロ継続日数365日を達成したことから、12月15日に宮崎県交通安全対策推進本部からの表彰状伝達式が行われました。

現在も交通死亡事故ゼロは継続中ですので、これからも更新し続けたいところですね。

## お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください)。

①名前(ペンネーム可) ②連絡先

③コメントを必ず添えてください。

●Eメールアドレス

info@city.kushima.lg.jp



●伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとう。たくさんたくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん

↑  
お便りお待ちしています。

## スポーツ推進委員 功労者表彰 (文部科学大臣表彰) 受賞おめでとう ございます



串間市スポーツ推進員の黒木一則さん(本城)が、11月17日に福井県で開催された「第57回全国スポーツ推進委員研究協議会福井大会」で、文部科学大臣表彰である「スポーツ推進委員功労者表彰」を受賞されました。

黒木さんは、10年以上にわたり、本市における各種スポーツ事業の実技指導や企画などに尽力し、地域スポーツの推進に顕著な功績が認められ表彰されたものです。

黒木さんは、「受賞できたのは、推進委員の仲間をはじめ、地域のみなさんの協力のおかげです。これからも、この経験を生かして地元に貢献したい」と話されました。

広報コラム



2016年の世相を表す今年の漢字一字には、「金」が選ばれた。リオオリンピックでの「金」メダルラッシュ、政治家や豊洲新市場移転、東京五輪経費などの「金」に関する問題などが選考理由だ。

昨年の自分を漢字一字で表すならば、「静」だろうか。特に何かあるわけでもなく、静かに一年が過ぎ去ったような気がする。

2017年は年末に振り返るのではなく、先に目標として自分を表す漢字一字を「変」と決めた。毎年思う「今年こそは」。思うだけで終わらないように今年一年胸の奥にそっと潜ませながら、「変」化のある日常にしたい。今年こそ仕事もプライベートも「変」革へのステップになるような年になれば。(担)